

# 政策シート

(政策名) 「浜松市未来ビジョン」の実現に向けた総合計画の推進  
(予算費目名) 企画費

## (総合計画体系)

「分野」	地方自治・都市経営
30年後の姿	協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。
10年後の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。</li> <li>公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。</li> </ul>

### ◆基本政策 市民と共に未来をつかむ都市経営

#### ◇政策の概要

- 浜松市総合計画及び浜松市“やらまいか”総合戦略を推進するため、実施計画である戦略計画を核としたマネジメントサイクルを推進する。
- 区再編について、住民投票の結果を踏まえ、市議会と協議を進める。

#### ◇関連するSDGsのゴール

④教育	⑪都市	⑰実施手段						
-----	-----	-------	--	--	--	--	--	--

#### ◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29	H30	R1
予算	26,570	22,102	35,069	33,924	32,195
決算	19,685	14,760	19,999	23,494	
人件費(A)	65,800	77,000	84,000	90,650	79,800
報酬(B)	485	203	535	416	
年間経費(予算又は決算+A+B)	85,970	91,963	104,534	114,560	111,995

#### ◇政策の指標

政策指標	単位	R6 目標値	年度	H27	H28	H29	H30	R1
市民アンケート「市政に関する現状認識について」の満足度「5」、「4」の割合(%)	%	50	目標 実績	20 42.6	45 45.5	46 32.1	46 40.4	46
行政区再編の決定(進捗状況)		-	目標 実績	工程表 作成	サービス 等のあり方を 提示	新たな 行政区、行政 サービス提供 体制案の提示	行政区 再編の 決定	-
「浜松市人口ビジョン」、及び「浜松市総合戦略」の策定		-	目標 実績	策定 策定	- -	- -	- -	策定

#### ◇平成30年度の政策評価(政策の概要)

- 浜松市総合計画及び浜松市“やらまいか”総合戦略を推進するため、実施計画である戦略計画を核としたマネジメントサイクルを強化する。
- 持続可能な市民サービスの提供体制を構築するため、行財政改革の必要性などの情報を積極的に市民の皆様へ発信し、全市民的な議論を行うことができるよう市民意識の醸成を図った。また、区の再編について市民の意思を直接確認するため、4月7日に住民投票を実施する。

#### ◇平成30年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗>	計画通り
<ul style="list-style-type: none"> <li>戦略計画を核としたマネジメントサイクルの推進 戦略計画2017評価レポートにより政策・事業を評価し、次年度の政策立案につなげた。</li> <li>総合戦略の進捗管理 「浜松市“やらまいか”総合戦略推進会議」及び「浜松市地方創生推進本部会議」を開催するとともに、市議会地方創生調査特別委員会において意見をいただくなど、総合戦略の進捗管理、検証を行った。</li> <li>区制度の検討 新たな行政区、行政サービス提供体制案について意見聴取を行うとともに、住民投票の実施に向けた説明会の開催等、積極的な情報発信を行った。</li> </ul>	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	浜松市総合計画推進事業	○	○	○		55,965	16,765	5.6				
2	大学等高等教育推進事業(負担金)					4,500	1,000	0.5				
3	区制検討事業	○	○	○		12,945	4,545	1.2				
4	都市経営諮問会議運営経費				○							
5	企画運営経費					38,585	9,885	4.1				
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						111,995	32,195	11.4				

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

## 事業シート (事業名) 浜松市総合計画推進事業

### ◇事業目的・事業対象

・浜松市総合計画の推進のため、都市の将来像や1ダースの未来などを市民の皆様と共有するとともに、戦略計画を作成し、進捗管理する。  
 ・浜松市“やらまいか”総合戦略の推進のため、市民の皆様を始め産官学金労言との連携により、効果検証、見直しを行う。

### ◇事業の概要

・「戦略計画2019」、「政策・事業シート2019」、「戦略計画2018評価レポート」を作成し、政策・事業の適正な評価を行うとともに、評価に基づいた計画を立案し、PDCAサイクルによる経営資源の重点化などを行う。  
 ・平成26年度策定「浜松市総合計画」の基本計画について計画期間中間年にあたる令和元年度に検証を行う。  
 ・本市の政策立案等への統計データ活用等に向け、学識経験者による庁内研修やEBPMアドバイザーによる相談等の実施や先進事例の調査研究を行う。  
 ・総合戦略を着実に推進するため、市長を本部長とする浜松市地方創生推進本部会議(庁内会議)を開催するほか、効果検証について妥当性・客観性を担保するため、市内の産官学金労言などの有識者で組織する浜松市“やらまいか”総合戦略推進会議(有識者会議)を運営する。国及び本市の総合戦略の計画期間がH27-R1となっていることから、令和元年度、国の次期総合戦略を踏まえ、本市の次期総合戦略を策定する。  
 【R1-R4重点戦略項目No.219】・SDGsの達成に向けて、市民等への普及促進のためのシンポジウムを開催するほか、SDGsを共通の目標とする新たな官民連携プラットフォームを設置する。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H27	H56	一般会計	自治事務(その他)	まち・ひと・しごと創生法	○	○	○

### ◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	8,980	5,960	14,353	14,773	16,765
	決算	7,520	3,408	6,342	8,786	
	国・県支出					
	市債					
	その他					
	一般財源	7,520	3,408	6,342	8,786	16,765
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等)(千円)						
人件費(千円)		16,800	28,000	28,000	31,850	39,200
人工	正規	2.4	4.0	4.0	4.6	5.6
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤					

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.3
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	○ 17.17
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

・(SDGs推進事業)SDGsの達成に向けては、企業、大学、NPO団体等の多様な主体の連携とパートナーシップにより取り組むことが重要で、シンポジウムの開催やプラットフォームの設置はこれに資するものである。

◇事業の指標 (R1: 総合戦略最終年度、R4: 重点戦略最終年度、R6: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
市民アンケート「市政に関する現状認識について」の満足度「5」、「4」の割合(%) ※対象: 総合計画の市民アンケート指標項目					-			
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	20	45	46	46	46	48	50	
実績値	42.6	45.5	34.6	40.4				
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
市区町村別認知度ランキング(全国順位)					I -2(1)エ			
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	23	21	20	17	15	15		
実績値	25	27	30	47				
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
市区町村別認知度ランキング(県内順位)					I -2(1)エ			
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	2	2	2	2	1	1	1	
実績値	2	2	2	3				
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
SDGs官民連携プラットフォーム参加団体数								219
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値					50	100	120	
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

・戦略計画2018、事業を体系的に管理する政策・事業シート2018を作成し、政策・事業の適正な評価を行うとともに、評価に基づいた計画を立案し、PDCAサイクルによる経営資源の重点化などを行った。

・EBPMの推進に向け、庁内研修の実施により職員への周知啓発を行うとともに、EBPMアドバイザーの活用により実務に即した支援を行った。

・効果検証について妥当性・客観性を担保するため、市内の産官学金労言などの有識者で組織する浜松市“やらまいか”総合戦略推進会議(有識者会議)及び市長を本部長とする浜松市地方創生推進本部会議(庁内会議)により、総合戦略の適正な見直しを行った。

・「SDGs未来都市」への選定を契機に、地方創生SDGs官民連携プラットフォームの分科会活動への参加や庁内研修会の開催により、SDGsに関する情報収集・職員啓発に努めたほか、広報はままつやSNS、各種イベント等での講演により本市の取組の情報発信を行った。

・事業の成果と課題

指標の達成度

遅れている

・浜松市総合計画の実行に向けて、「分野別計画」、「総合戦略」、「重点戦略」で構成する戦略計画2018を作成した。

・政策、事業を適切に評価するため、戦略計画2017評価レポートを作成した。

・浜松市“やらまいか”総合戦略推進会議及び浜松市地方創生推進本部会議を開催し、総合戦略の進捗管理、検証を行った。

・事業の指標(市民アンケート「市政に関する現状認識について」の満足度)は上昇したが、回答者の身近な実感や体験、本市を取り巻く報道情報等が影響したと推測される。

・事業の指標(市区町村別認知度ランキングの全国順位、県内順位)における「認知度」は、昨年度よりも順位を下げており、その向上に向けた取組を図る必要がある。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

・新たに政策立案及び検証における統計データの活用推進のため、庁内研修の実施により職員の政策立案能力の向上を図るとともに、EBPMアドバイザーの活用により実務に即した支援を行った。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・新たにSDGs推進事業として、市民等への普及促進のためのシンポジウムを開催するほか、SDGsを共通目標とする新たな官民連携推進のためのプラットフォームを設置する。

## 補助シート (事業名) 浜松市総合計画推進事業

◇【R1～R4】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
219	<ul style="list-style-type: none"> <li>・官民連携プラットフォームの設置(8月下旬)</li> <li>・シンポジウムの開催(8月下旬)</li> <li>・庁内勉強会の実施(7月下旬)</li> <li>・出前講座の実施(随時)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・官民連携プラットフォーム会員による連携</li> <li>・庁内勉強会の実施</li> <li>・出前講座の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・官民連携プラットフォーム会員による連携</li> <li>・庁内勉強会の実施</li> <li>・出前講座の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・官民連携プラットフォーム会員による連携</li> <li>・庁内勉強会の実施</li> <li>・出前講座の実施</li> </ul>

◇【H27～H30】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

## 事業シート (事業名) 大学等高等教育推進事業(負担金)

### ◇事業目的・事業対象

県下の高等教育機関、民間団体、行政機関等が一体となって、高等教育機関の教育力・研究力の一層の向上を図り、高等教育機関を活用し、それぞれの主体が地域社会の発展などを図るために設立された「ふじのくに地域・大学コンソーシアム」に参画し、事業実施に協力するとともに、地域内の高等教育機関と連携し、本市の高等教育機関の学術、技術、文化の振興や教育研究機能を向上させる。

### ◇事業の概要

①「ふじのくに地域・大学コンソーシアム」へ負担金を支出し、構成員として参画する。

<ふじのくに地域・大学コンソーシアム概要>

設立:平成26年3月

構成団体(平成30年6月現在):

高等教育機関(静岡大学など)21団体、地方自治体(静岡県など)22団体、公益法人3団体、私企業5団体、その他静岡県教育委員会、静岡県行政書士会の合計53団体

取り組み事例:ゼミ学生地域貢献推進事業、共同授業(西部地域連携事業)など

②連携講義の実施や包括協定の事業進捗把握など地域内の高等教育機関との連携を推進する。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H7	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	-

### ◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	決算	1,000	1,000	820	787	
	国・県支出					
	市債					
	その他					
	一般財源	1,000	1,000	820	787	1,000
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等)(千円)						
人件費(千円)		4,200	4,200	4,900	3,500	3,500
人工	正規	0.6	0.6	0.7	0.5	0.5
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤					

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.3、4.4、4.5、4.7	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	○ 17.17
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

本事業は高等教育機関や民間団体、行政が連携して学術、技術、文化の振興を図るものであり、質の高い教育の確保とパートナーシップの推進に資するため、ゴールの達成に寄与する。

◇事業の指標 (R1: 総合戦略最終年度、R4: 重点戦略最終年度、R6: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
共同授業受講者数(人)								
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	150	150	150	150	150	150	150	
実績値	93	99	134	86				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

①「ふじのくに地域・大学コンソーシアム」へ負担金を支出し、構成員として参画する。

・主な取り組み事例:ゼミ学生地域貢献推進事業

浜松市に関する課題が2件採択された。

・主な取り組み事例:西部地域連携事業(共同授業)

平成30年度は、H30.10.6~12.8までに全8回開催。(受講者86人うち一般聴講生3人)

②静岡大学での連携講義の開講や常葉大学等における講義への出講など、地域内の高等教育機関との連携を進めた。

・事業の成果と課題

指標の達成度

遅れている

西部地域連携事業実施委員会(7大学、3市(浜松市、磐田市、袋井市))で共同授業(計8回)を実施した。

○受講者内訳

・大学生:83名(H29年度は131名)

・一般市民:3名(H29年度は3名)

一般聴講生(市民)は前年度並みだったが、大学生受講者の減少により、前年度に比べ48名の減となった。課題として、大学生の受講者数拡大に向け大学と連携を進めるとともに、一般市民に対する広報活動の拡充を図る必要がある。



・事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

受講者の増に向け、受講者・講師アンケートの意見を参考に講義のテーマ選定等について大学との連携、調整を進めたほか、一般聴講生(市民)向けの周知について、各区役所でのポスター掲示・チラシ設置などを行った。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

受講者の更なる増に向け、大学への働きかけや広報内容の拡充に努める。

## 事業シート (事業名) 区制検討事業

### ◇事業目的・事業対象

持続可能な市民サービスの提供体制を構築するため、行財政改革の必要性などの情報を市民の皆様に発信し、市民意識の醸成を図る。

### ◇事業の概要

【H27-30重点戦略項目No.135】【R1-R4重点戦略項目No.204】  
住民投票の結果を踏まえ、市議会と協議を進める。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H24	-	一般会計	自治事務(法令義務)	地方自治法第252条の20第1項	○	○	○

### ◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	3,811	3,787	4,681	5,029	4,545
	決算		874	928	2,731	
	国・県支出					
	市債					
	その他		874	928	2,731	4,545
	一般財源					
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		5,600	5,600	5,600	8,400	8,400
人工	正規	0.8	0.8	0.8	1.2	1.2
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤					

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.3
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

本事業は、人口減少社会において、持続可能な市民サービス提供体制の構築を図るものであり、持続可能な都市化を目指すものであるため。

◇事業の指標 (R1: 総合戦略最終年度、R4: 重点戦略最終年度、R6: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
行政区再編の決定(進捗状況)					-		135	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R1~R4	
目標値	工程表作成	サービス等のあり方を提示	新たな行政区、行政サービス提供体制案の提示	行政区再編の決定	-	-	-	
実績値	工程表作成	提示	提示	継続実施				

  

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

  

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

  

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

【H27-30重点戦略項目No.135】

- ・市議会での議論に加え、5月から7月にかけて、地区自治会連合会、市民活動団体等を対象に新たな行政区、行政サービス提供体制案についての意見聴取を実施し、伺った意見を踏まえ、最終案候補を取りまとめた。
- ・市議会に最終案候補として3区案(天竜区、浜北区、その他の5区)を提案したが、結論がまとまらなかったため、区の再編に関する住民投票条例案を市議会に提出し、修正可決の上、公布・施行した。
- ・区の再編に関する住民投票の実施に向け、説明会の開催等、積極的な情報発信を行った。

・事業の成果と課題

指標の達成度

遅れている

市議会に最終案候補として3区案(天竜区、浜北区、その他の5区)を提案したが、結論がまとまらなかったため、区の再編に関する住民投票条例案を市議会に提出し、修正可決の上、公布・施行(12月21日)した。平成31年4月7日に区の再編に関する住民投票を実施する。住民投票の結果を踏まえ、市議会と協議を進める。

◇7区の区自治会連合会、区協議会へ住民投票について説明(1/21~1/30)

◇住民投票説明会の開催(2/16~3/23。市民説明会5回、地区自治会連合会を通じた住民説明会等56回)

◇広報はままつ2月号、3月号で住民投票について特集

◇投票用紙の記入の流れ等を掲載した住民投票啓発チラシを全戸配布

◇市ホームページにおいて、説明会資料や投票用紙記入方法の動画等を掲載

◇住民投票の投票公報の新聞折込

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

行政区再編の決定に向けて、意見聴取等必要な取り組みを進めた。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

住民投票の結果を踏まえ、市議会と協議を進める。

# 補助シート (事業名) 区制検討事業

◇【R1～R4】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
204	-	-	-	-

◇【H27～H30】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
135	・工程表作成			・行政区再編の決定

# 事業シート (事業名) 都市経営諮問会議運営経費

【完了】

## ◇事業目的・事業対象

浜松市都市経営諮問会議(※)を円滑に運営する。  
 ※地域経営の視点に立ち、人口急減・超高齢社会における新たな行政課題に即応するとともに、持続可能な協働型都市経営の推進に資するため、地方自治法第138条の4第3項の規定に基づき設置。(浜松市行政経営諮問会議の基本的な機能を継承する審議会)

## ◇事業の概要

【H27-30重点戦略項目No.127】  
 浜松市都市経営諮問会議(委員任期:委嘱の日(平成29年6月30日)~平成31年3月31日)の運営  
 <所掌事務>  
 ・次の事項について調査審議する  
 (1)持続可能な地域社会の形成及び行政体制の在り方に関する事項  
 (2)行財政制度及び行財政運営の改革に関する事項  
 (3)その他、持続可能な協働型都市経営に関する事項  
 ・上記事項に関して、市長に意見を述べ、また諮問に答申する

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H29	H30	一般会計	自治事務(法令義務)	浜松市都市経営諮問会議条例	-	-	-

## ◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	1,418	1,586	2,367	1,391	
	決算	955	589	514	481	
	国・県支出					
	市債					
	その他					
	一般財源	955	589	514	481	
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等)(千円)		485	203	535	416	
人件費(千円)		21,000	21,000	21,000	21,000	
人工	正規	3.0	3.0	3.0	3.0	
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤					

## ◇SDGsとの関連

### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.3
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	○ 17.14
⑨ イノベーション			

### ・事業とゴールの関連性

--

◇事業の指標 (R1: 総合戦略最終年度、R4: 重点戦略最終年度、R6: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
審議会開催回数(回)								
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	4	2	3	3	-	-	-	
実績値	4	2	3	2				
答申回数(回)								
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	2	1	1	1	-	-	-	
実績値	2	1	1	1				
行政経営諮問会議(後継機関含む)の継続設置数								
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	1	1	1	1	-	-	-	
実績値	1	1	1	1				
行政経営諮問会議(後継機関含む)の継続設置数								
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
行政経営諮問会議(後継機関含む)の継続設置数								
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

【H27-30重点戦略項目No.127】

浜松市都市経営諮問会議(委員任期平成29年6月30日~平成31年3月31日)の運営

・市長から諮問のあった市の都市経営全般に関する事、とりわけ次の事項について調査審議をし、答申を行う。

- (1) 地域社会の形成及び地域振興に必要な政策の方向性に関する事(平成29年度終了)
- (2) 広域連携等による行政推進体制の在り方に関する事
- (3) 浜松市行政経営計画の進行管理の評価に関する事

・事業の成果と課題

指標の達成度

達成

諮問事項である「広域連携等による行政推進体制の在り方に関する事」として、「ICT・AI等を活用した働き方改革の推進」について調査審議を行い、「行政経営計画の進行管理の評価に関する事」と併せて答申した。

審議会を2回開催し、上記諮問事項に対する答申を1回行った。

「働き方改革」では、将来の「市役所像2050」の明確化並びに市業務の抜本的見直し及び働き方改革の推進方法などを提言した。

「行政経営計画の進行管理の評価に関する事」では、現行計画の評価や今後の新たな計画の方向性について意見・提言を行った。

審議会 開催回数 ...2回 所要時間 ... 計3時間17分(平均1時間38分)傍聴者数 ... 計29人(平均14人)

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

平成29年度に引き続き、市長の諮問事項について調査審議し、答申を行った。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

設置条例の失効に伴い事業終了。



# 補助シート

(事業名) 都市経営諮問会議運営経費

【完了】

◇【R1～R4】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
〇〇				
〇〇				

◇【H27～H30】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
127	行政経営諮問会議の継続設置数 1 審議会開催 答申提出	行政経営諮問会議の継続設置数 1 審議会開催 答申提出 ※委員任期 H26.9.11～H28.9.10 ※条例終期 H29.3.31	行政経営諮問会議の継続設置数 1 都市経営諮問会議 審議会開催 答申提出	行政経営諮問会議の継続設置数 1 都市経営諮問会議 審議会開催 答申提出 ※委員任期 H29.6.30～H31.3.31 ※条例終期 H31.3.31

## 事業シート (事業名) 企画運営経費

### ◇事業目的・事業対象

様々な研究会へ参加するとともに、社会情勢の変化や各種情報の収集を行い、政策形成能力の向上や国などの動向に対し迅速に対応する。また、市の重要課題について、庁内の意思決定を円滑に進めるとともに、国や県に対しては、積極的に提言活動を行う。

### ◇事業の概要

地方行財政調査会、オープンガバメント推進協議会などから、様々な行政課題に関する情報収集を行う。浜松市の重要課題について国や県に対して提言活動を行う。庁内の総合調整業務として、庁議、課長会議などを実施する。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の4の規定に基づく総合教育会議を運営する。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
-	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	-

### ◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	11,361	9,769	12,668	11,731	9,885
	決算	10,210	8,889	11,395	10,709	
	国・県支出					
	市債					
	その他	203		167	168	
	一般財源	10,007	8,889	11,228	10,541	9,885
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		18,200	18,200	24,500	25,900	28,700
人工	正規	2.6	2.6	3.5	3.7	4.1
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤					

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.2
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.1	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	○ 17.17
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

・教育行政の推進を図ることを目的とした総合教育会議の運営は、公正で質の高い教育の確保に資するものである。  
 ・交通やインフラ等、主にまちづくり関連予算について国や県に対し積極的に提言活動を行うことは、持続可能な都市の実現に資するものである。  
 ・企業との包括連携協定締結等の取組は、様々なステークホルダーとのパートナーシップを醸成に資するものである。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

地方行財政調査会、オープンガバメント推進協議会などから、様々な行政課題に関する情報収集を行う。浜松市の重要課題について国や県に対して提言活動を行う。庁内の総合調整業務として、庁議、市政運営会議、副市長会議、政策調整会議、課長会議などを実施する。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の4の規定に基づく総合教育会議を運営する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・各種行政課題に関する情報の収集:行財政に関する調査(全45回)の回答、成果物の收受及び所管課への報告並びにオープンガバメント推進協議会公開シンポジウムを開催した(10/26)。
- ・国、県要望の実施(各1回)  
国要望(7/3実施) 要望先:国土交通副大臣、文部科学大臣、財務省主計局長、農林水産大臣、林野庁長官、総務大臣、総務省事務次官  
県要望(8/28実施) 要望先:知事、教育部長、経済産業部長、交通基盤部長、交通基盤部理事(高次都市機能担当)
- ・庁議の実施(全11回:66議題)
- ・総合教育会議の実施(2回):新学習指導要領に向けた小学校外国語教育の取り組み、人づくりの基盤となる幼児期の教育の推進等について協議等した。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

指定都市市長会事務局規程に基づき、指定都市市長会事務局へ職員を派遣した。  
負担金を支出した各種団体の予算・決算状況や繰越金の有無を精査し本市負担の必要性を再確認するとともに、団体が主催する研修会等の情報を広く庁内に提供し、参加を促進した。  
企業との包括連携協定を締結し、市民連携による行政運営を図った。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・指定都市市長会事務局への職員派遣を終了する。
- ・企業との包括連携協定を更に進め、官民連携による行政運営を一層推進する。